

第6回 総合戦略 策定委員会 資料

1 意見募集期間 平成 27 年 12 月 15 日 (火) ～平成 27 年 12 月 28 日 (火)

2 意見書提出者数 4 人

3 意見内容

※個人の特定を避けるため等、文章表現を一部改編してあります。

ページ	項目	ご意見	村の考え方
7 ページ	基本目標 1 雇用の創出 区分：地域産業の振興 (3) 農業の体質強化 ①農家の法人化の推進 ④荒廃農地の再生と「そば栽培」の推進	荒廃地の再生には、田畑の整備不可欠（小見島等） 段取*が少なく、経営が成り立つのでしょうか。 大規模農家の育成も大切ですが、健全な兼業農家の育成も大切。 限られた耕地、大規模農家が多くなれば、兼業農家が減少し、人口減になります。（どこかの町の様に 半農半 X 事業） 「⑧ハウス栽培の推進」を加える。…雪のためハウス栽培が出来ないが、除雪機能も良くなり試験的に栽培してみたら。	ご意見を参考に、現在の④と⑤の間に新たに「農地を有効活用する農業基盤整備の推進」を追記します。
	基本目標 1 雇用の創出 区分：地域産業の振興 (4) 観光基盤の整備 ③施設機能の充実強化	馬曲温泉等のバリアフリーの推進、外湯のシャワー設置等	ご意見の趣旨は、総合戦略に基づく施策に限らず、村政を推進する上で、参考とさせていただきます。
	基本目標 1 雇用の創出 区分：地域産業の振興 (4) 観光基盤の整備	「④社員の営業感覚教育の推進」を加える。 … サービス業としての感覚が乏しい 「⑤各地区にある伝統行事を観光資源に」を加える。 …飯田地域の霜月祭に参加しましたが、当地区内にある秋祭りと一緒に。なんとか宣伝し、観光客の誘致につながらないか。	おもてなしの心を持って接するよう、村と観光関係者一丸となって取り組んでまいります。 総合戦略に基づく施策に限らず、「新たな観光資源の掘り起し」として参考とさせていただきます。
	基本目標 1 雇用の創出 区分：地域産業の振興 全 般	広告、案内、告知等 の 宣伝・広報部門を 整備・拡充し、人材・機材を！！ 宣伝は観光事業だけに限らず 農商工観 全てに掛かる範囲なので重要な部門です。 公園や箱ものの基盤はあると思います。村外からの来訪者が有用だと思えます。総合的な整備 紅葉・花木（桜や花みずき） パクリでも PET ボトル行燈。扇状地を生かした南鴨花火乗協賛企画。 ○スキー場利用について ・高社山トレッキングコース、山びこから頂上へ（中高年向け） ・頂上での休憩（軽食、コーヒー） ・夏のイルミネーション（リフト観覧）デザイナーに頼む。 ・インターネット広告（プロに依頼） ・今は佐渡島見えないのでしょうか「晴れ時々 佐渡島」	ご意見を参考に、総合戦略に基づく施策に限らず、村の振興施策として取り組んでまいります。 グリーンシーズンの観光施設の充実と誘客は、今後特に重点的に進める必要があります。北信地域のシンボリックな高社山の活用も含め、新たな観光資源の掘り起しと整備に努めますとともに、ご意見も参考とさせていただきます。
8 ページ	基本目標 1 雇用の創出 区分：新たな産業の創出 (1) 地域資源を生かした新事業の創出	堆肥センターで お湯は沸かせないのでしょうか。熱で電気はできないのでしょうか。太陽光エネルギーなど利用したハウス栽培、大雪もありますが、やっぱり農業は施設栽培だと思います。水耕栽培は夢なののでしょうか。その会社が出来たらいい。その技術者を呼び模索。	有機センターへのご提案かと存じますが、この施設ではご提案の実現は難しい状況にあります。 なお、自然エネルギーや地域資源を生かした施策の参考とさせていただきます。
	基本目標 1 雇用の創出 区分：新たな産業の創出 (2) ICT を活用した新たな雇用環境の創出	企業誘致は、村民誰もが望んでいる事であり、働く企業があれば、全て解決される事項ばかりだと思います。村民ができる訳ではなく、村長以下、職員・議員が 100 人クラスの企業を持ってくるくらいの気概が無ければむりだと思います。ポジティブに考えて行かないと行き止まりなのですが、計画は賛同します。	ICT の活用による起業は、比較的小規模でも可能なことからそれらが実現できる環境整備を計画しています。 企業誘致には施策誘導的な税制度（課税免除・不均一課税）の創設や、企業立地促進の条例の整備等が必要となります 中山間地域の資源を活かし、農林水産業と他産業との連携・融合等による「新たな産業」の創出について研究していきます。
	基本目標 1 雇用の創出 区分：新たな産業の創出 全 般	企業の誘致…雪というハンディがあり、難しいと思いますが、法人税の減免等の措置はとれないのでしょうか。労働条件が良く将来性のある企業でないとい若者（特に男子）は入りません。（例：里山の家、ファームス木島平等）	
9 ページ	基本目標 2 新しい人の流れ 区分：移住定住の促進 (1) 及び (2) 関連	・シーズン ステイ（春～秋（冬）夏休み） 中高年の体験ショートステイ（空き家の解放） インターネット売込み	移住定住対策については、次の内容で推進検討中です。 ・相談窓口の機能拡充を図り、移住定住までを円滑に提案できる体制作り ・移住者向け住宅（空き家の賃貸・売買物件等）の確保と、村 WEB サイト等を活用して広く情報発信。 ・移住体験用のお試し住宅を設置し、中短期の滞在体験の環境整備を行います。
9～10 ページ	基本目標 2 新しい人の流れ 全 般	・道の駅でのイベント（中高年対象） インターネット募集 「手まえ味噌づくり講習」 塩こうじ、味噌こうじ	
11 ページ	基本目標 3 未来をそだてる 区分：婚活支援 (1) 相談体制の確立と出会いの機会を創出 ②近隣市町村や民間事業者と連携した婚活イベントの開催	婚活イベントも良いのですが、自然な形での出会いが必要です。（映画、コンサート等） 文化ホール必要です。	婚活イベントは、広域的に参加者を募集するよう実施する予定です。また、広域的な資源も活用して参加しやすいイベントにしたいと考えています。 なお、映画やコンサートなどに限らず、若い人が集まれる場、機会はとても重要と考えておりますので、このような場を創出するため、生涯学習の充実に努めてまいります。 また、文化ホールの建設については、今後検討をして参ります。
11～13 ページ	基本目標 3 未来をそだてる 全 般	全国的に「少子高齢化」は最大の課題であり、婚活支援や子育て支援の充実、教育環境の充実はどれも重要な項目で推進していくべきだと思います。 ただ地域の活性どうのは、各年代の人々がバランスよく構成され、それぞれの役割を果たした活動が出来ることである。 そのためには、高齢者の「健康寿命」をいかに延ばし、その世代が地域で活躍できるよう、取り組んで行く事も必要ではないだろうか。 それが農村の伝統文化の継承にもなるはずであると思う。	村では、若年代からの健康づくりの場として、若者健診の無料化を実施し、健康づくりへの意識高揚を図っております。また、介護予防も含めた健康セミナーの実施により健康づくりの場も今後も積極的に展開していきます。 高齢者の健康寿命の向上とともに、生きがいを持ち暮らすことができる村づくりを推進するため、生涯学習のさらなる充実に努めてまいります。

ページ	項目	ご意見	村の考え方
13 ページ	<p>基本目標3 未来をそだてる 区分：教育環境の充実 (2) 木島平型教育の充実 ④地域住民と連携した 地域高校の魅力向上</p>	<p>木島平村に農業高校があることは大きな財産です。 今後、下高井農林高校のあり方、存続が大きな役割を担ってゆく と思う 農業を学びたい子、里山からの子育てを希望する都会の親もいる と思う 農林高校のあり方が問われレベルアップし（信州大学とのコラボ 等） 全国から人を呼べる高校にしてゆくことが重要課題です。 農業は科学他あらゆる分野での知識、知恵がつまった学問です。 地域との生業、(結い、道普請、直会)等これから社会に羽ばたく 学生には大きな教育（大袈裟ですが哲学）となると思います。 都会から来た人の負担を少なくするためにもアルバイトで農業の お手伝いができ、地元農業の学習をしていただく。受け入れる側も 若い力が必要となっており、一石二鳥ではないでしょうか？ 地元で学生を応援し社会に放つ、農業を継続したい人は村で支援 してゆく木島平の取り組みが理解され共鳴される家族が村の存続を 救う 村の存続になくてはならない取り組みになると思います。</p>	<p>少子高齢化が進展する中で、地域の活性化の観点から村にとりまして下高井農林高校の存続意義は大きい ものがあります 総合戦略の施策を推進する上で、参考とさせていただきます。</p>